授業科目	＊社会保障概説					実務家教員担当科目	-
単位	2	履修	必修	開講年次	1	開講時期	後期
担当教員	石井　美紀代、鹿毛　美香						
授業概要	なぜ看護職が社会保障制度を学ぶのか。看護師は病気を見るのではなく、人の健康と生活を看ます。そのためには、個人の努力だけでは対応が難しい困難に対して、生活の安定や最低生活を保障する社会保障や社会福祉の知識が不可欠です。本講義では、我が国の社会保障、社会福祉、公衆衛生の諸制度について解説します。また、将来、看護職として人々の生涯を通じた健康と幸福に寄与するため、現状の社会保障の問題点を考えていく基礎的な力を養います。						
授業形態	講義			授業方法	対面講義		

学生が達成すべき行動目標	
標準的レベル	1．憲法 25 条で定める「生存権」について国と国民の義務と権利を説明できる 2．社会保障の体系について説明できる 3．医療保険の種類と対象、給付と負担を述べることができる 4．介護保険のサービス内容、給付条件と負担を述べることができる 5．高齢者や児童、障害者など支援の対象者に応じた社会福祉の法的根拠とサービスの種類を述べることができる 6．母子保健、成人保健、高齢者保健に関係する法律とサービスの種類を述べることができる
理想的レベル	標準的なレベルに加えて 1．現在、社会問題とされる事にどんな対策をしているかを調べて、将来の国の方針を理解する 2．社会問題に関連する諸制度について、メリット・デメリットを述べることができる 3．看護職として、現在の社会保障の課題を述べることができる

評価方法・評価割合

評価方法	評価割合（数値）	備考
試験	80%	
小テスト		
レポート	20%	
発表（口頭、プレゼンテーション）		
レポート外の提出物		
その他		

カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング

DP1	○	DP2	○	DP3	-	DP4	-	DP5	-	ナンバリング	NU11109J

学習課題（予習・復習）	1 回の学習目安（時間）
現在の社会問題に興味をもち、国がどんな対策をしているかニュースや文献で調べてみる。	4

授業計画

第 1 回	テーマ：社会保障社会福祉を学ぶ意義（石井美紀代） 社会保障の理念、目的について解説する。また、将来保健医療の専門家として、社会保障を学ぶ意義について考える。

第 2 回	テーマ：社会福祉の体系と提供組織　（石井美紀代） 社会福祉の行政機関、民間組織および、福祉職と医療職の実践分野について解説する
第 3 回	テーマ：年金制度の概要　　（外部講師） 公的年金制度の種類、財源、給付について解説する
第 4 回	テーマ：医療保険制度と医療提供体制(石井美紀代) 医療保険制度の概要と給付と負担のしくみ、医療提供体制について解説する。
第 5 回	テーマ：国民医療費の動向と公費負担医療制度（石井美紀代） 国民医療費の現状を解説し、今後の課題を考える。また、公的負担医療制度ににについて解説する
第 6 回	テーマ：介護保険制度のしくみ（石井美紀代） 介護保険制度の概要、申請・給付等のしくみについて解説する。
第 7 回	テーマ：高齢者保健の取り組み（鹿毛美香） 元気高齢者の保健活動および介護予防に関する取り組みと関係法規について解説する。
第 8 回	テーマ：高齢者福祉　　（外部講師） 社会福祉の対象と基本構造について解説する。
第 9 回	テーマ：少子化時代の母子保健の概要　（鹿毛美香） 次世代育成・子育て支援の取り組みと関係法規を解説する。
第 10 回	テーマ：子ども・家庭の福祉　（外部講師） 子ども家庭福祉の理念、実施体制、児童虐待について解説する。
第 11 回	テーマ：障害児・者の福祉　　（外部講師） 障害児・者の福祉の理念、サービス体制、権利擁護について解説する。
第 12 回	テーマ：成人保健の概要　　（鹿毛美香） 健康増進に関する取り組みと関係法規を解説しする
第 13 回	テーマ：生活保護　　（外部講師） 生活保護の理念、基準、種類、自立支援について解説する。
第 14 回	テーマ：社会福祉と看護の連携・協働　　（石井美紀代） 社会資源の活用について解説する。また、地域包括ケアにおける保健・医療・福祉の連携について考える。
第 15 回	テーマ：社会保障概説のまとめ　（石井美紀代） 社会保障の変遷と、課題について解説し、今後の展望を考える
テキスト	ナーシンググラフィカ　健康支援と社会保障③　社会福祉と社会保障　（メディカ出版）
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	社会保障入門（中央出版） 国民衛生の動向
課題に対するフィードバックの方法	１．出席カードで質問・コメントを求め、次の講義で回答します。

学生へのメッセージ・コメント	これまで中学や高校で学んだ「公民」の知識を思い出して受講してください 　社会保障制度は、将来の患者様のための知識でだけでなく、日々の生活を営む上「自分や家族を守ってくれる」知識でもあります。そのため、日頃から社会の出来事やニュースに興味をもって情報を取り入れてください。 ※授業の進行によっては、講義の順番を入れかえることがあります。